



おさんぽマップ



並木のプロムナードは一周すると約20分です。お散歩の途中には、昭和初期のモダンな雰囲気のお宅や、生垣のきれいな道を見つけることができます。開発当時、住民は環境を維持するために、厳しい協定を守っていました。その協定のひとつに「出来るだけ生垣にすること」という一項があり、現在に続くときわ台の緑豊かな街並みが作られました。

このお散歩コースは住宅地の中を歩きます。住民の迷惑にならないように、静かに散歩してくださいね。ワンちゃんと一緒に、エチケットを守ってくださいね。



① ときわ台駅

青い屋根に、大谷石の壁のかわいい駅です。東上線で一番古い駅舎で昭和10年の開業当時の姿をよくとどめています。駅構内の壁には、アールデコ様式の飾り彫りも残っています。常盤台住宅地は、駅から作られたまちでした。



② 駅前ロータリー

駅からみて右手にヒラヤマ杉、左手にはケヤキが植えられた、公園のような駅前ロータリーです。ヒラヤマ杉は、常盤台小学校の第一期生により植えられました。噴水と時計の周りには、季節の草花が彩りを添えています。



③ プロムナード

一周約20分のプロムナード。常盤台住宅地を一周できる、楕円形の散歩道です。道の中央にツツジとプラタナス・トチノキが植えられています。5月の連休の頃は、新緑とツツジの花が見事です。



④ 常盤台公園

住宅地には緑地が必要だという、先進的な考えから、常盤台住宅地には計画的に公園が作られました。常盤台公園は、住宅地内で一番大きい公園で、隣には板橋区立中央図書館もあります。桜の頃は見事です。



⑤ クルドサック

常盤台一丁目に5箇所ある、小さなロータリーのことです。植え込みは、近隣の人々と区により、手入れされています。個人が自動車を持つことが少なかった開発当時、自動車でも回れるかどうか計算した上で、設計されました。



⑥ フットパス

クルドサックの奥や、商店の裏、通りと通りの間には人が通れるだけの小路「フットパス」がはりめぐらされています。防災や近所どうしのコミュニケーションに役立っています。(地図上に水色で表示)



⑦ ロードベ

道路に挟まれた島のような公園を作ることにより、豊かな空間を生み出しています。現在は一丁目児童遊園として使われていますが、桜の季節は隠れたお花見スポットです。



⑧ 天祖神社

常盤台の名前は、天祖神社境内の「常盤の松」にちなんでつけられました。残念ながら松は枯れてしまいましたが、今でもうっそうとした鎮守の森の中に天祖神社はあります。